

報道関係者 各位

平成 27 年 11 月 27 日

【照会先】

健康局結核感染症課

感染症情報管理室長 宮川 昭二 (2389)

課長補佐 中谷 祐貴子 (2373)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2257

## 性感染症の予防啓発活動について ～梅毒に関する啓発リーフレットを作成しました～

厚生労働省は、性感染症の予防啓発を目的に、毎年啓発資材を作成しています。女性における梅毒の感染者報告数が増加していることから\*、本年度は、梅毒をテーマとした啓発リーフレットを作成しました。

リーフレットはメインコピーを「女子の梅毒、増加中！」とし、若い女性が自分事として目を引きやすい意匠としました。裏面は、性器クラミジア感染症や性器ヘルペス等、梅毒以外にも女性を悩ます性感染症を紹介しています。

本リーフレットは全国の自治体に配布するほか、厚労省ホームページに掲載することで広く啓発を促す予定です。

\*梅毒は、性的な接触(他人の粘膜や皮膚と直接接触すること)などによってうつる感染症です。\*\*2015年10月28日時点で、2015年第1週から第43週(2014年12月29日～2015年10月25日)までに診断され、感染症法に基づく医師の届出による梅毒として報告された症例数は2,037例で昨年同時期の1.5倍でした。性別は男性1,463例、女性574例でそれぞれ昨年同時期の1.4倍、2.0倍となり、女性の増加が顕著でした。 \*\*IDWR: 2015年第44週 「注目すべき感染症:梅毒」

以上